

津市雨水管理総合計画を策定 ～浸水被害軽減に向けた取り組み～



平成16年9月29日 上浜町二丁目地内国道23号

平成30年3月26日

雨水管理総合計画とは

平成27年5月20日改正

下水道法第6条に新たに位置づけられた計画

平成29年度 津市雨水管理総合計画策定

策定費用 2,484万円

経済的かつ迅速に浸水被害を最小化する取り組みを推進することを目的に策定

計画策定の流れ

- ① 浸水被害実績や気象情報、排水施設状況などの基礎調査
- ② 浸水対策を実施すべき区域の設定（重点対策地区）
- ③ 浸水要因分析と課題整理
- ④ 地域ごとの浸水リスクに応じた雨水対策目標の検討
- ⑤ 財源や事業量を考慮し年次目標を設定（段階的対策方針）

雨水管理総合計画マップの作成

津市下水道ビジョン

下水道計画を変更

下水道事業計画の浸水対策に係る施設の設置に関する方針へ反映

重点対策地区の選定

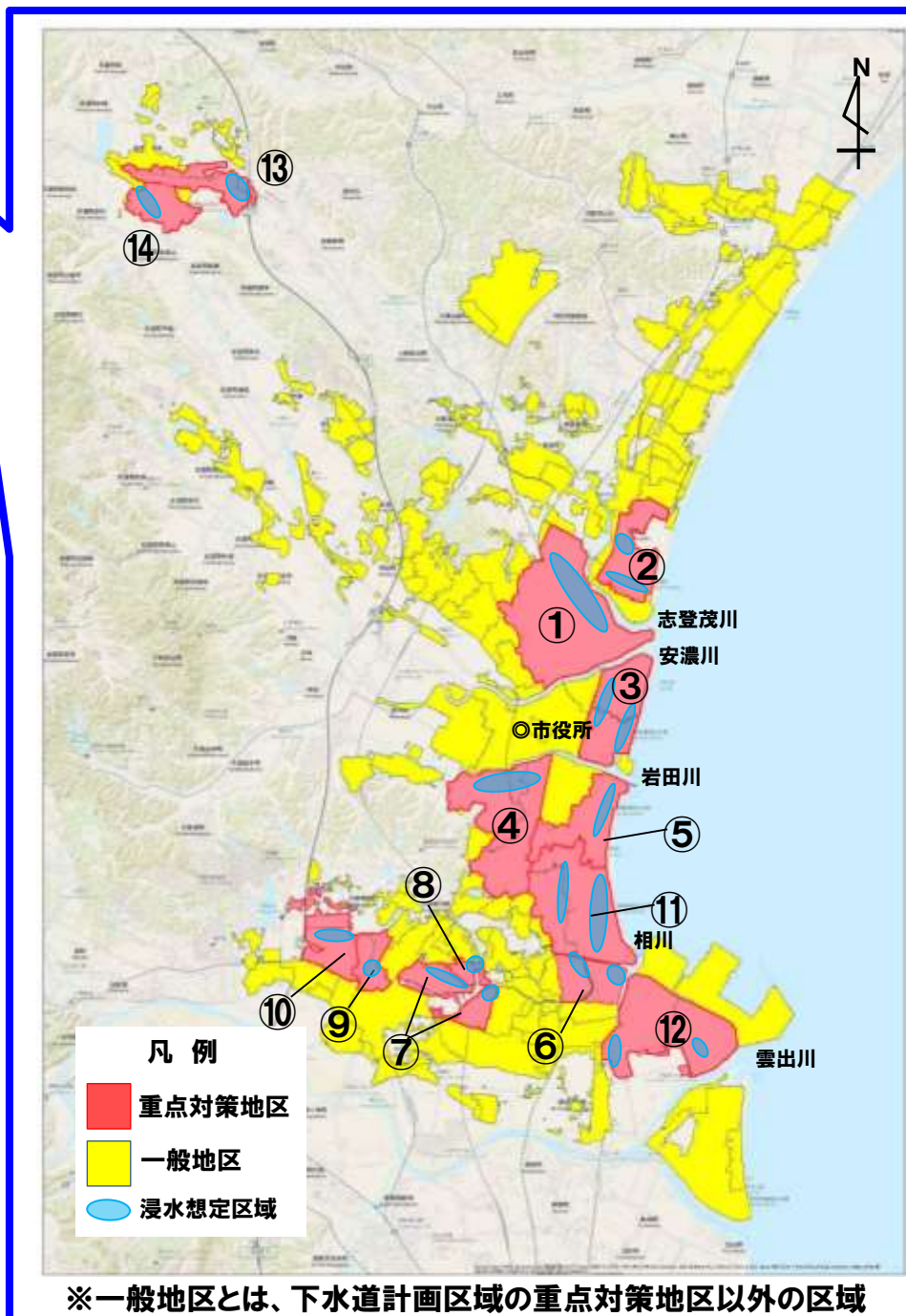
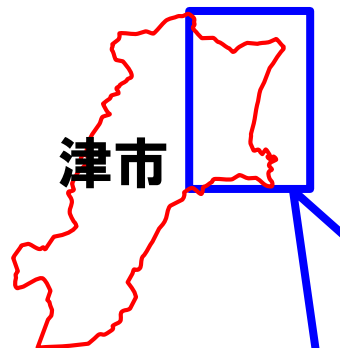
平成16年豪雨に対する浸水想定排水区を対象に浸水リスクを考慮

リスク評価指標(人口、資産、避難所等の有無)による点数評価及び浸水状況を考慮

浸水リスクが高い
14の排水区域を重点対策地区に選定

14の重点対策地区名(排水区域)

①	上 浜	⑧	立成小学校周辺
②	栗真町屋	⑨	久居駅西部
③	橋 内	⑩	久居インター周辺
④	半 田	⑪	藤 方
⑤	阿 漕	⑫	雲 出
⑥	高茶屋	⑬	芸濃インター周辺
⑦	野田池周辺	⑭	棕本団地

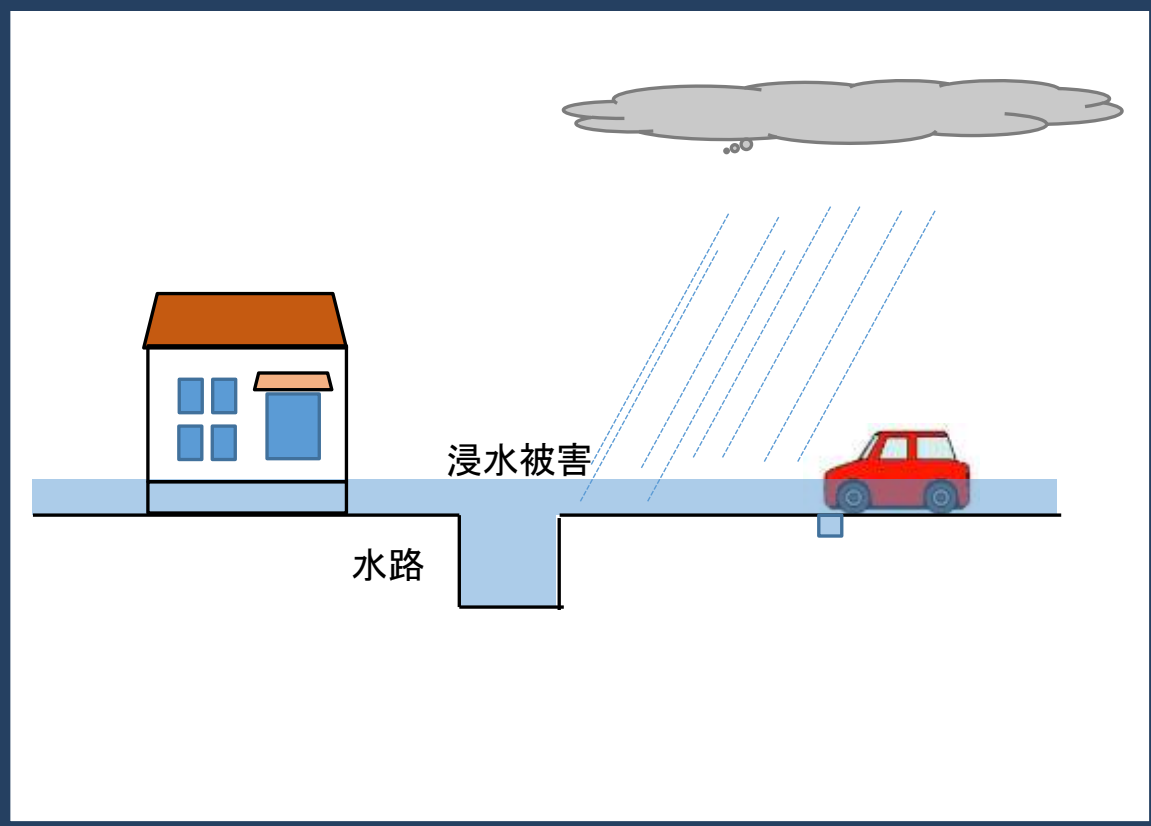


整備手順 の工夫

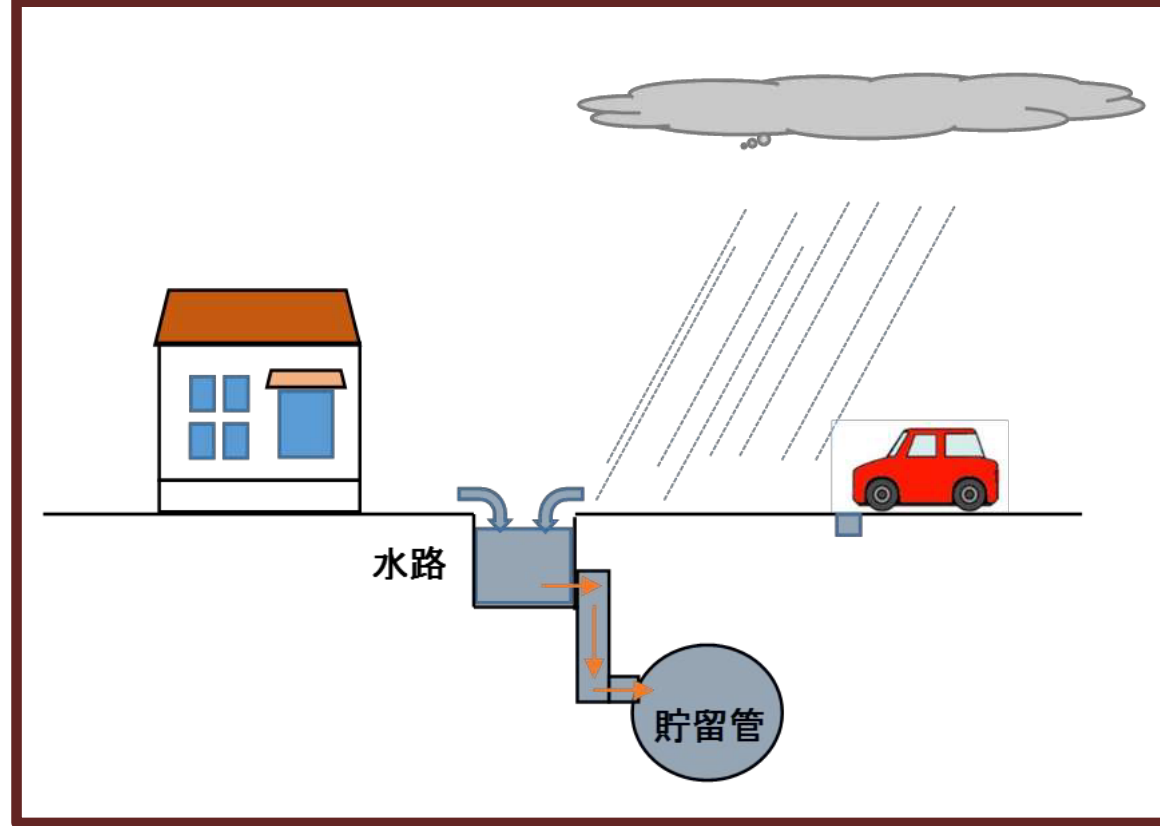
管渠を先行整備し貯留管として利用

一時的に貯留管へ貯めることで浸水被害を軽減

現 状



対策後

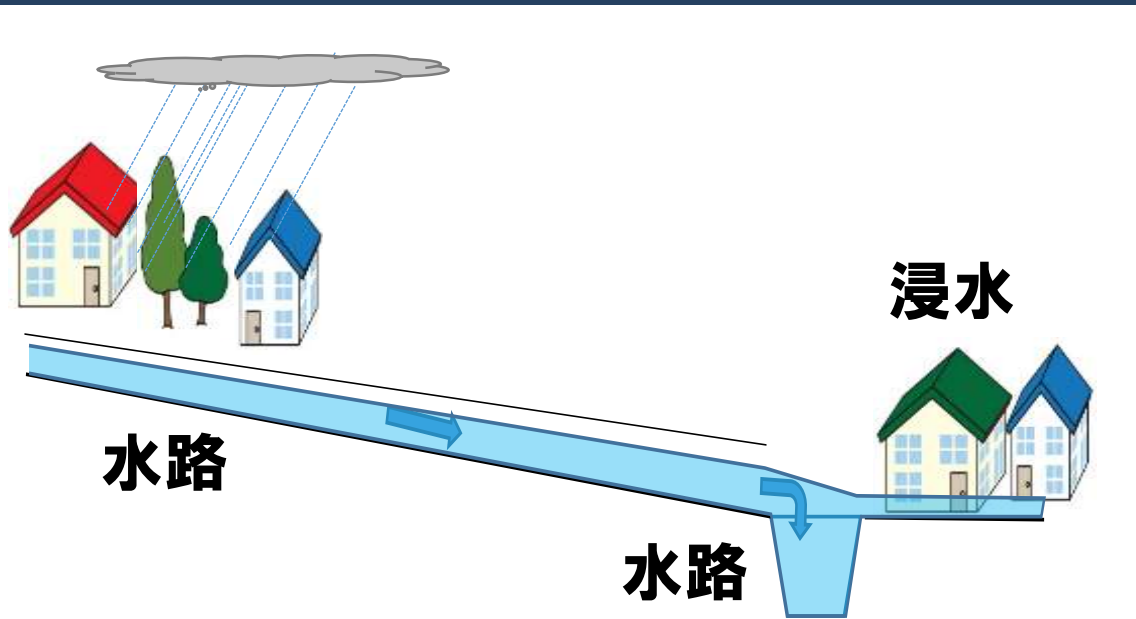


浸水被害の軽減に向けた対策事例② 成美・高茶屋地区

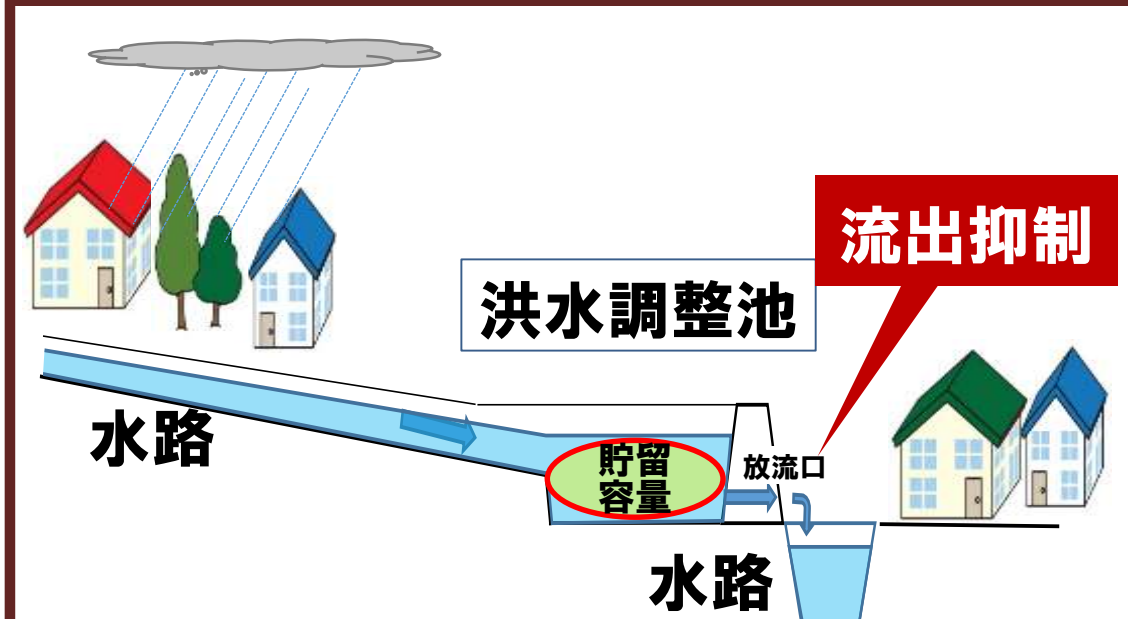
洪水調整池
を設置

浸水区域の上流に洪水調整池を設置し、
浸水を解消

現 状



改良後



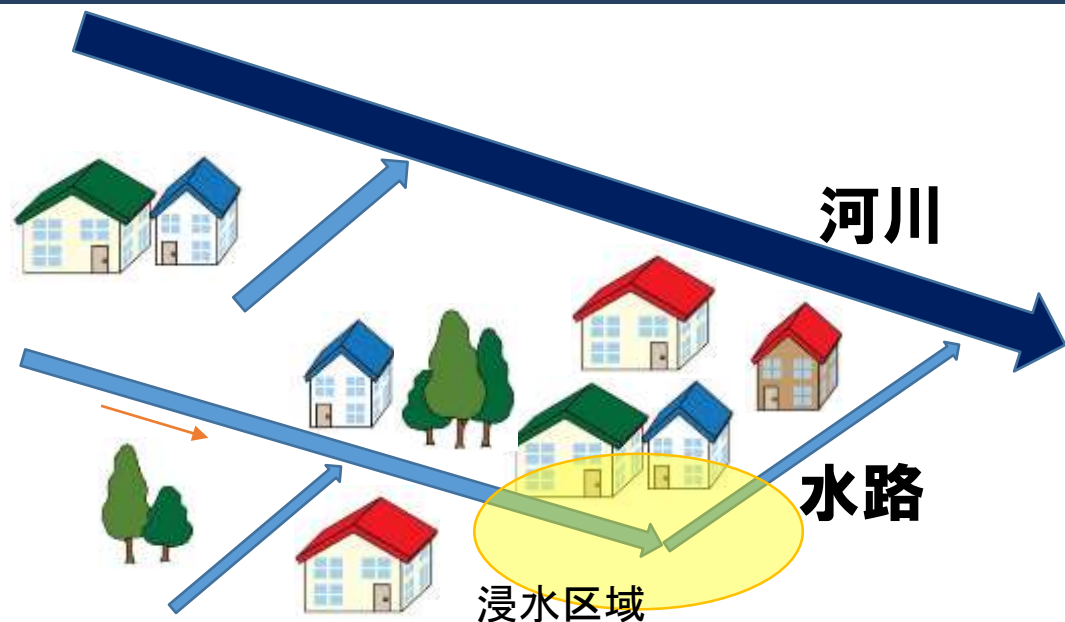
排水区域 見直し

流域の分散化

浸水区域の上流で、余裕のある水路にバイパス水路等新設し接続

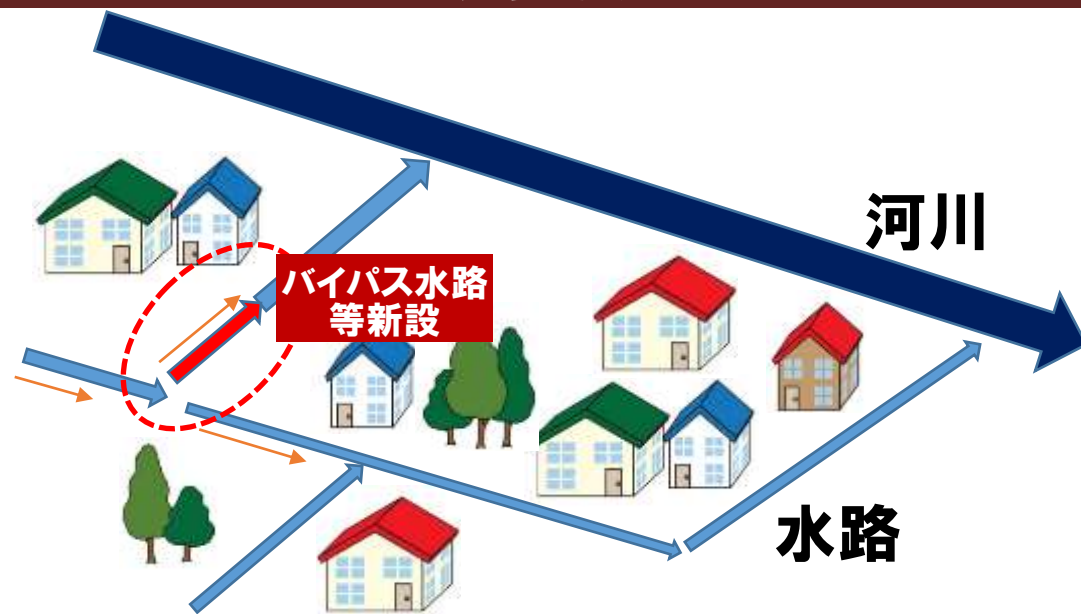
雨水が水路に集中し周辺区域が浸水

現 状



余裕のある水路へ流域の振り分け

改良後



計画目標

計画期間

2019年度(平成31年度)~2028年度末

事業費

10年間で 約100億円
(平成29年度策定の津市下水道事業基本計画)

国の社会資本整備総合交付金を活用し、浸水対策を進めるため、平成30年度の補正予算に下水道計画を変更するための委託費を計上予定

都市浸水対策 達成率(※)

本市の達成率

44.7%
(2017年度)



59.6%
(2028年度末)

※ 都市浸水対策達成率 国の第4次社会資本整備重点計画において用いている指標で都市機能が集約している地域などを対象に算出。平成28年度末全国平均57.5%

浸水被害軽減の取り組み

雨水管理総合計画を反映する公共下水道事業以外についても、**局所的な雨水排水対策・農業用ため池の活用など**に取り組めます！

① 地元要望で提起された軽微な排水対策案件への早期対応

浸水対策 測量調査	平成29年度	美川町地内ほか4カ所	2,697千円
	平成30年度	2カ所分	998千円

② 市街地に近接した農業用ため池を洪水調整池へ転用利用

平成29年度	垂水地内2カ所	3,002千円
平成30年度	上浜町六丁目地内2カ所	5,157千円

③ 浸水解消に必要な箇所を特定し、幹線水路等の計画・実施

平成30年度	久居一色町及び稲葉町地内	4,795千円
--------	--------------	---------

排水路の整備(工事)

平成30年度	森町地内1カ所	6,000千円
--------	---------	---------

※平成30年度の額は、当初予算案計上額

津市雨水管理総合計画の閲覧

平成30年3月26日から
閲覧及び津市ホームページへ掲載

津市雨水管理総合計画

382ページ

閲覧場所

- 建設部河川排水推進室（市本庁舎5階）
- 下水道局下水道建設課（市水道局庁舎2階）

津市雨水管理総合計画 概要版

30ページ

津市ホームページへ掲載

[トップページ](#) ▶ [市政情報](#) ▶ [各部・課の概要・業務](#) ▶ [建設部河川排水推進室](#)